

～

4月は、

「若年層の性暴力被害予防月間」です！

メールマガジン Vol.516 令和4年4月22日

発行：内閣府男女共同参画局

男女がともに活躍できる社会へ



～

トピック1 4月は、若年層の性暴力被害予防月間です。(再掲)

性犯罪・性暴力は重大な人権侵害であり、決して許されません。10代・20代に対する性暴力をなくしていくため、4月に「若年層の性暴力被害予防月間」を実施しています。

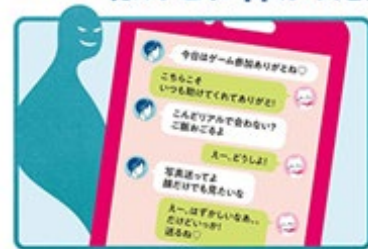
令和4年4月1日から、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。これにより、18歳になると自分の意思で、親や監護者の同意を得なくても、様々な契約ができるようになります。アダルトビデオに出演するという認識がないまま契約し、被害を受ける問題が起きており、特に注意が必要です。

SNS等を活用し、AV出演被害を始めとする、成年年齢の引下げに係る若年層の性暴力被害予防について、集中的に広報・啓発を行っています。

ウェブサイトでも、被害事例や対応策、相談窓口を紹介していますので、是非ご覧ください。

詳細はこちら→https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/jakunengekkan/index.html

怖いくらい、やさしい人だった。
会ってみたら、ほんとに怖かった。



あなたが望まない性的な行為は
どんな理由・相手でも性暴力です！

20歳から18歳に引き下げられた成年年齢に
注意が必要です！

相談窓口

#8891 #8103

相談の先を教えてください。

トピック2 政治分野におけるハラスメント防止研修教材を作成しました。

政策・方針決定過程への女性の参画拡大は、社会に多様性と活力をもたらし、あらゆる人が暮らしやすい社会の実現のために極めて重要です。政治分野の男女共同参画を進める上で、ハラスメントの防止は喫緊の課題となっています。

男女共同参画局では、政治分野におけるハラスメント防止のための研修教材を動画で作成しました。

本教材は、全国の地方議会議員から実際のハラスメント事例を収集し、その際に寄せられた1,324件の事例を基に作成しています。ハラスメントが発生する背景となる動機や人間関係等を含めてストーリー形式で紹介し、その問題点等について解説しています。

動画は、**内閣府男女共同参画局公式 YouTube** で、どなたでも自由にご覧いただけます。

★動画の閲覧はこちら→<https://youtu.be/PjLN17TKmwY>

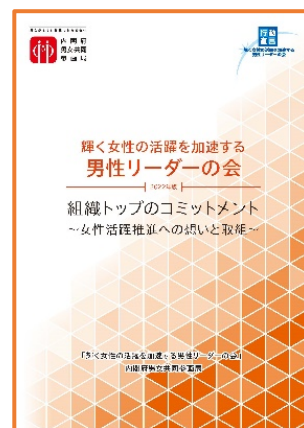


トピック3 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」冊子「組織トップのコミットメント～女性活躍推進への想いと取組～」を発刊しました！

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」では、参加する企業・団体等の組織トップの皆様による女性活躍推進へのコミットメントを掲載した冊子を発刊しました。

多種多様な業種の組織トップの皆様が語る取組や想いには、女性活躍推進のヒントとなるエッセンスがたくさん詰まっています。是非ご覧ください。

※「男性リーダーの会」は、女性活躍の推進にコミットする約280名の企業経営者等や知事・市町村長が参加しています。



【冊子の内容】

- 特集1：データで分かる！企業における女性活躍推進の現状と取組
- 特集2：インタビュー

鈴木 純 氏（帝人株式会社 代表取締役社長執行役員 CEO*）

島田 和幸 氏（株式会社ファンケル 代表取締役 社長執行役員 CEO）

平山 宏 氏（株式会社システムリサーチ 代表取締役社長）

*インタビュー当時

- 男性リーダーの「現状を打破する」取組と女性活躍推進への想い

など

詳細はこちら↓

https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/activity.html#report

内閣府からのお知らせ

（1）女性の健康に関するヘルスリテラシー向上に係る研修を実施しました。

内閣府の新採用職員を対象に、女性の健康に関するヘルスリテラシー向上に係る研修を初めて実施しました。



詳細は、以下男女共同参画局ホームページに掲載しております。

<https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/kenko/healthliteracy/index.html>

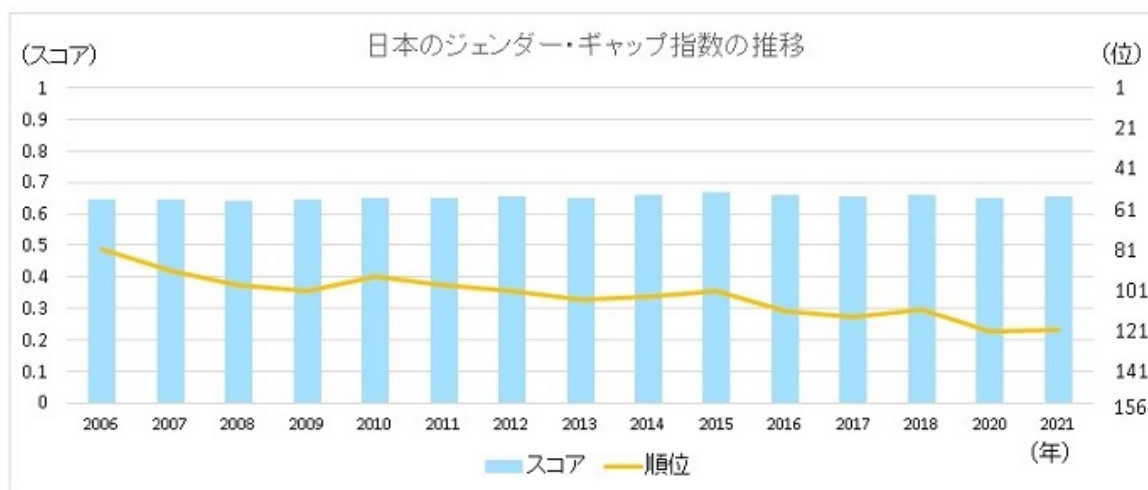
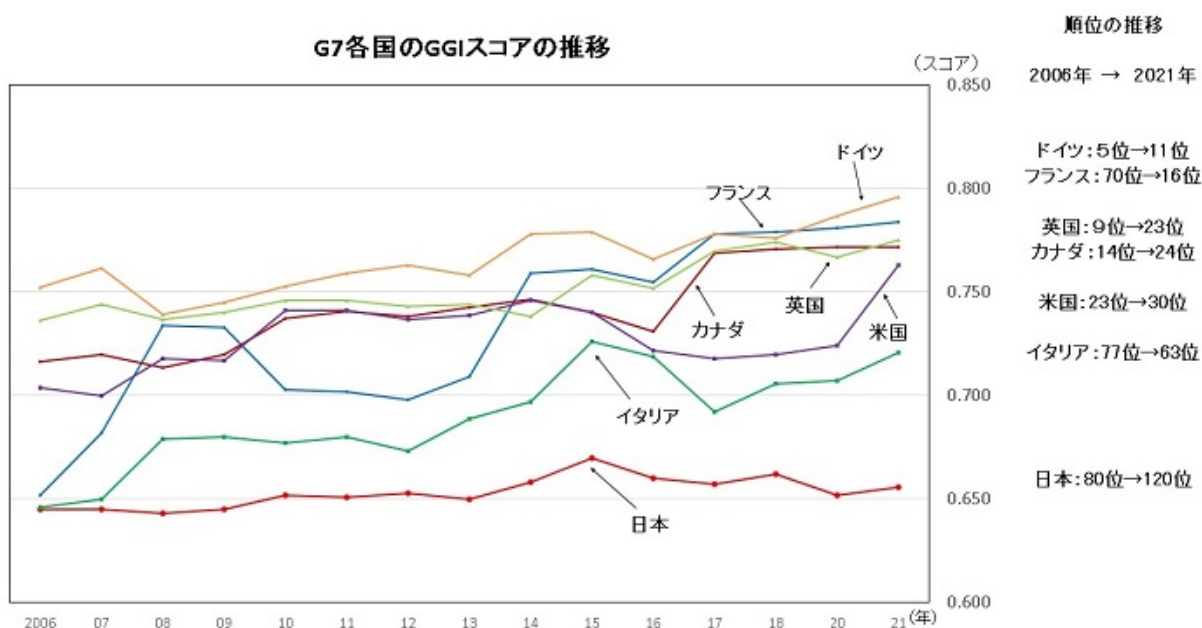
(2) 今週の男女共同参画に関するデータ

男女共同参画局では、毎週、男女共同参画に関するデータを HP に掲載しています。

メルマガでも御紹介しますので是非ご覧ください。

https://www.gender.go.jp/research/weekly_data/index.html

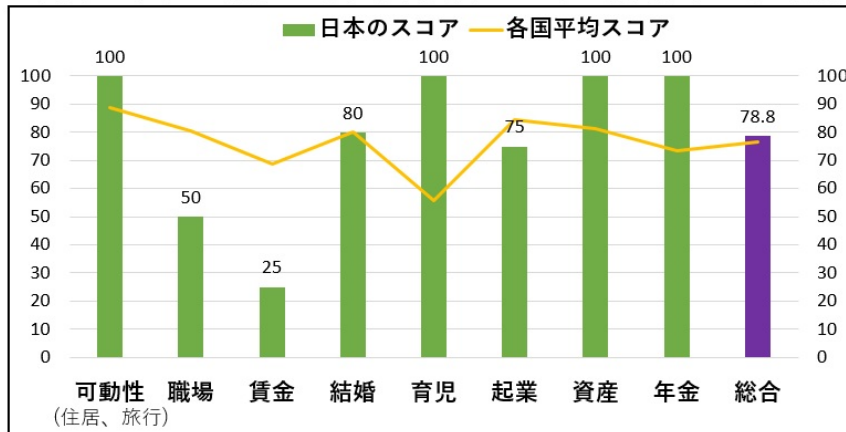
【ジェンダー平等の進捗状況を示す国際比較データ】 第 1 回 G7 各国の GGI スコアの推移等



(注)2018年公表までは、公表年のレポート(2018年公表分ならGGGR2018)が公表されていたが、2019年公表分はGGGR2020となり、2020年のインデックスとして公表されたため、年の数字が連続していない。

【ジェンダー平等の進捗状況を示す国際比較データ】 第2回 「女性・ビジネス・法律 2022」

「女性・ビジネス・法律2022」における日本のスコアと各国平均スコアの比較



(備考) 世界銀行「女性・ビジネス・法律2022」より作成。

各国の順位とスコア

順位	国名	値
1	ベルギー	100
1	カナダ	100
1	デンマーク	100
1	フランス	100
1	ギリシャ	100
1	アイスランド	100
1	アイルランド	100
1	ラトビア	100
1	ルクセンブルク	100
1	ポルトガル	100
1	スペイン	100
1	スウェーデン	100
13	ドイツ	97.5
13	イタリア	97.5
13	英国	97.5
37	米国	91.3
61	韓国	85
103	日本	78.8
103	アゼルバイジャン	78.8
103	コンゴ共和国	78.8
103	フィリピン	78.8
103	タジキスタン	78.8

(3) 計画・実行監視専門会を開催しました。

第15回 (4月21日)

- 議題 (1) 高齢期の女性の経済状況について
(2) 諸外国における企業役員的女性登用について

https://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/keikaku_kanshi/gijishidai/ka15.html

第14回 (4月19日)

- 議題 (1) 男性の家庭・地域社会における活躍について
(2) ジェンダー統計の観点からの性別欄検討ワーキング・グループの開催について
(3) 最近の動きについて

詳細は、以下男女共同参画局ホームページに掲載しております。

https://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/keikaku_kanshi/gijishidai/ka14.html

(4) 女性に対する暴力に関する専門調査会を開催しました。

第118回 (4月19日)

- 議題 「女性活躍・男女共同参画の重点方針 2022」に向けた議論について
「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」のフォローアップについて

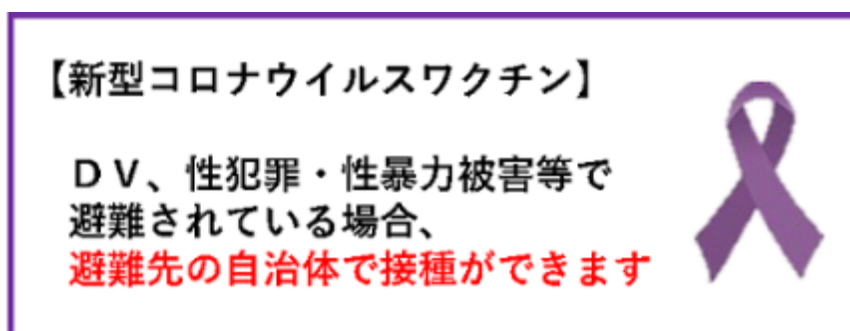
詳細は、以下男女共同参画局ホームページに掲載しております。

<https://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/boryoku/sidai/bo118-s.html>

(5) DV 被害者等のワクチン接種について (再掲)

DV、性犯罪・性暴力被害等で避難されている場合、住民票所在地以外の居住地で新型コロナウイルスワクチンの接種ができます。

ワクチン接種に必要な接種券等の申請方法は、避難している居住地の市区町村に御確認ください。



(6) DV、性犯罪・性暴力でお悩みの方の相談窓口一覧 (再掲)

DVや性暴力は、深刻な社会問題です。

DVや性暴力の被害でお悩みの方、ひとりで悩まず、ご相談ください。

【DV相談ナビ】

全国共通の短縮電話番号「# 8 0 0 8」(はれれば)

【DV相談プラス】

電話での相談 (24 時間対応) : 0120-279-889 (つなぐ・はやく)

メールでの相談 : <https://form.soudanplus.jp/mail>

SNS での相談 : <https://form.soudanplus.jp/ja>

(SNS での相談は英語や中国語など 10 言語の外国語にも対応)

【性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター】

全国共通の短縮電話番号「# 8 8 9 1」(はやくワンストップ)

【性暴力に関するチャット相談「Cure time (キュアタイム) 」】

ホームページ (<https://curetime.jp/>) から相談できます。

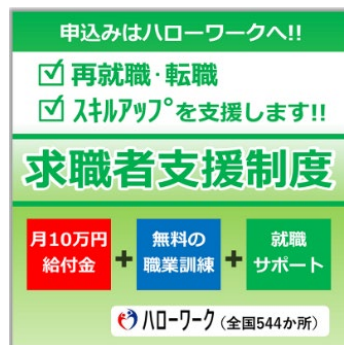
相談受付 毎週 月・水・土 17:00~21:00

英語や中国語など 10 言語の外国語にも対応

厚生労働省からのお知らせ

求職者支援制度の特例措置をご活用ください！

求職者支援制度は、再就職、転職、スキルアップを目指す方が、月 10 万円の生活支援の給付金を受給しながら、無料の職業訓練を受講する制度です。この制度を利用しやすくする特例措置を令和 5 年 3 月 31 日まで延長しています。



特例措置

- ①シフト制で働く方などの本人収入要件の上限を「**月 12 万円以下**」に緩和しました。
- ②世帯収入要件が「**月 40 万円以下**」となり、家族と同居している方が給付金を受給しやすくなりました。
- ③**急な都合で訓練を休んだ場合**などでも給付金を受給できるようになりました。
- ④今の仕事を続けながらスキルアップを目指す方も対象となり、働きながら訓練を受けられます。
- ⑤働きながら受講しやすい**短時間、短期間の訓練コース**も設定しています。

就職事例

●就職先：学校法人事務局

講師の方々の教え方が分かりやすくクラスの雰囲気も良かったので、積極的に訓練に取り組みました。訓練中はハローワークからの就職支援も受けることができるので、訓練中にハローワークを通じて求人に応募しました。訓練で取得した資格も評価していただき、**訓練終了後すぐに希望していた事務員として働いています。(40代、女性)**

【OA 経理実務科（実践コース：3ヶ月）】

【取得資格等・・・日商 PC 検定(文書作成・データ活用) 3 級、日商簿記 3 級】

詳しくは下記 URL をクリック！

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyushokusha_shien/index.html

経済産業省からのお知らせ

フェムテックを活用して、働く女性の健康をサポートし就業継続を支える仕組み作りを応援します！

働く女性の妊娠・出産・更年期等ライフイベントに起因する望まない離職等を防ぎ、企業の人材多様性を高めることを目指す、令和4年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」の実証事業者（間接補助事業者）の公募を開始いたしました。

この補助金は、フェムテック等の製品・サービスを活用し、フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等が、個別に、または連携して実施する、妊娠・出産等のライフイベントと仕事との両立、女性特有の健康課題解決等により、働く女性が能力を最大限発揮し、いきいきと活躍することを目的とする事業の費用について一部補助を行います。

<公募スケジュール>

公募開始：2022年4月13日（水）

公募締切：2022年5月11日（水）12時

詳細はこちら↓

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/femtech/femtech.html>

=====

◆男女共同参画局 Facebook について

男女共同参画局フェイスブックでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku/>

◆男女共同参画局 Twitter について

男女共同参画局ツイッターでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://twitter.com/danjokyoku>

◆男女共同参画局公式 YouTube について

男女共同参画局ユーチューブでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

https://www.youtube.com/channel/UCeJ_mPdtAojnTFXbuDnbjFQ

◆内閣府男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<https://www.gender.go.jp>

◆男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日 17 時に配信しています。

次号は、令和 4 年 5 月 13 日（金）に配信する予定です。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>